



当社商品のご紹介

■ 大阪・関西万博での当社製品の採用



2025年4月13日～10月13日の184日間、大阪市・夢洲で開催された大阪・関西万博にて、「ガスパビリオン おばけワンダーランド（日本ガス協会）」をはじめ会場内のパビリオンの素材に当社の製造する素材・製品が数多く採用されました。ガスパビリオンの膜材料には、SPACECOOLフィルムとB種膜材を複合した新膜材料が採用され、その高い冷却機能により空調負荷を軽減できるだけでなくゼロエネルギーで快適な涼しさを提供できる仕組みもパビリオン内で紹介されました。



太陽工業株式会社が協賛された協会催事「太陽のつぼみ」（万博サウナ）では、その壁面に当社の膜材料が採用されました。ケダー式フレームで展張されたグレー色の膜材が、落ち着いたプライベート空間を演出した印象的なパビリオンでした。



■ 次世代救護テントに「REI KEEP empowered by SPACECOOL」が採用



日本赤十字看護大学附属災害救護研究所と太陽工業株式会社が共同開発した次世代の救護テント「GREEN FLEX」に当社の「REI KEEP empowered by SPACECOOL」が採用されました。

「REI KEEP empowered by SPACECOOL」は、SPACECOOL株式会社が開発した光学フィルムと当社シートを複合した従来の遮熱技術を超える冷却が可能な素材です。高い遮熱性と放射冷却機能を有したこの素材を用いたテントは、真夏でも適度な室温を保つことが可能で、災害現場での支援拠点や避難所としての活用が期待されます。

* カンボウプラス株式会社はSPACECOOL製品の正規販売店です

* 「SPACECOOL」はSPACECOOL社の登録商標です



■ 遮熱ターポリン AP320HS ／ スポットエアコンテンツ

猛暑対策の新素材として、遮熱ターポリン AP320HS をリリースしました。

JIS規格で定められた遮熱性試験の最高ランクであるS65+の遮熱性能を有しており、防災性・加工性能も従来のターポリンと同等で、幅広い分野での使用が期待されます。

また、当ターポリンを使用した「スポットエアコンテンツ」も同時開発し、工場内や建築現場での熱中症対策商品としての展開を図ってまいります。

遮熱ターポリン AP320HS

高性能遮熱素材
遮熱性試験(JIS L 1951)における最高ランクであるS65+の基準をクリアした商品です

防災配合
防炎製品認定番号：FR-DR029

Rohs2適合品

生地サンプル

遮熱性試験(JIS L 1951)

太陽光などから発生する放射熱を生地が遮ることで、温度上昇を抑制する性能を評価するために2019年に改定されたJIS規格です。自然太陽光と近似の波長分布を有する人工太陽照度灯を用いた遮熱性試験です。遮熱率によってS15からS65+まで7段階のグレードに区分けして評価されます

遮熱率	等級
S65+	最高級
S65	1級
S60	2級
S55	3級
S50	4級
S45	5級
S40	6級
S35	7級

試験イメージ

人工太陽光
試験
温度計
試料
冷却装置の設置

性能比較表

品名	寸法 (mm)	厚み (mm)	重量 (g/㎡)	遮熱率 (%)	反射率 (%)	透過率 (%)	遮熱性			
AP320HS	1830×31	0.32	405	54	57	17	23	79	80	S65+
遮熱ターポリン	JIS-L-1006									S65+

※遮熱率65%以上の性能を有する製品は、JIS規格に適合しています。

屋外用

スポットエアコンテンツ

熱中症対策

高性能遮熱生地を使用
遮熱率65%以上
(JIS L1951 S65+準拠)
※設置環境やスポットクーラーの性能により冷却効果は変わります

■ LOHAS Festa EXPO 2025

2025年6月2日から4日までの3日間にわたり、大阪・関西万博会場内で開催された「LOHAS Festa EXPO2025」に出展しました。

ハンドメイド作品やサステナブルなアイテムがならぶこのイベントで、当社は廃材を利用したコースターを作成できるワークショップを出展し、アップサイクルブランドであるDIGREAL商品の展示即売会も実施しました。

天候が荒れた日もありましたが、数多くの方々に訪れていただき、相撲のまわしに使われる素材を使ったトートバックやテント素材を使用したポーチなどご好評をいただきました。



■ さばえ SDGs フェス

鯖江市の西山公園で2025年9月20日、21日に開催されたSDGsフェスで、カンボウプラスのオリジナル商品、端材を使用した商品等を販売いたしました。たくさんの方々に足を止めていただき、当社の商品の特征と共に事業内容も知っていただく事ができたと思います。

広報委員のメンバーだけでなく、福井工場勤務の方にも協力していただき、DIGREAL商品はじめ、コースターやレジャーシートなど様々な商品を皆様に購入していただく事ができました。また、子供達に体験していただくワークショップのオリジナルボトルケース作りも大好評で、色味やデザインを一緒に考えながら楽しく制作する事ができ、地域の方々との交流を深める事ができました。



品質について

品質方針

福井工場は、全員の責任と役割を明確にし、お客様の満足度向上に努める。

福井工場は、法令を遵守し、社会的規範となる。

福井工場は、設定した品質目標を達成させ、かつ継続的に改善する。

福井工場は、品質マネジメントシステムの有効性を定期的に見直す。

改定 2020年6月1日

品質体制

福井工場では、当社製品を安心してご使用いただける様、安全性・製品品質向上・生産向上のために、係長・班長を中心にグループとなり、積極的に活動に取り組んでいます。

安全性の向上



ゼロ災

- 安全パトロール
- リスクアセスメント
- KY活動

製品品質の向上



小集団活動

- 加工条件の改訂
- 作業手順書の見直し
- 工程検査の徹底

生産性の向上



5Sの推進

- 作業環境の改善
- 定期的な設備点検・清掃
- 5S活動報告会

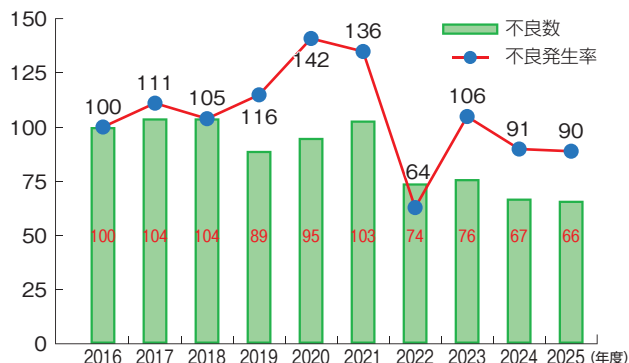
〔安全性の向上〕 職場や作業に潜む危険を早急に発見・把握・解決し、根底から労働災害をゼロにしようという考えのもと最低、月一回のリスクアセスメントの実施を部署ごとに行っています。

〔製品品質の向上〕 工程内管理を確実に実施し、「作業手順書の見直し」「加工条件の改訂」「工程内検査の徹底」などの活動で、不良品発生低減に取り組んでいます。

〔生産性の向上〕 5S活動の推進と設備の定期点検により、突発的な機械故障の防止に努めるとともに、作業環境の改善を通じて生産性向上に取り組んでいます。

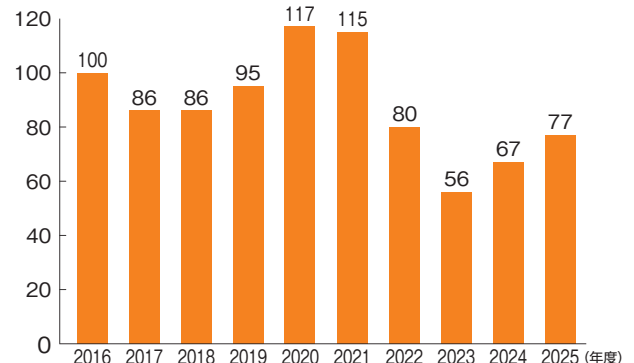
これら様々な活動で、当社製品を安心してご使用いただける様、取り組んでいきます。

不良品発生件数推移



(注) 2016年度を100とした場合の指数表示

苦情発生件数推移



(注) 2016年度を100とした場合の指数表示